

令和6年2月17日

足立区立西新井第二学校  
校長 小林 浩二 様

足立区立西新井第二小学校 開かれた学校づくり協議会  
会長 山本 祥一

## 令和5年度 学校関係者評価書

### 1 自己評価書（学校経営計画・自己評価書）全般について

新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが5類感染症に移行され、学校としても様々な行事などが戻ってきており、HPなどを通じて児童の活動や教職員の取組を見ることができた。

児童の健全育成（知・徳・体）の立場から①基礎・基本の学力の向上の育成②豊かな心の育成③体力の向上等の取り組みに対して成果を認めることができる。特に基礎学力向上のために放課後補習教室を行っている。また、体力向上のための始業前の運動や日常的な外遊びの励行等が欠席児童の減少等に表れている。知・徳・体の調和ある教育活動が今年度も展開されている。

### 2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

#### 2-1 基礎力の充実と応用力の伸長

達成度○（おおむね達成）は妥当と評価する。

学力向上アクションプランに従い、学力向上のための取組を進めている。区学力調査の結果は通過率80%以上を目標とした。結果は81.9%と目標を上回ることができ、評価できる。また、今年度は学校図書館重点支援校としての取り組みも昨年度よりも平均読書冊数が9冊向上と、応用力の伸長にむけて大いに期待できる数値である。今後も引き続き学力向上に向けた取り組みを進めてほしい。

#### 2-2 自他の生命と心を尊重できる均整の取れた公正な心の育成

達成度○（おおむね達成）は妥当と評価する。

〇〇教室といった外部講師による授業の充実により、様々な立場の方々からの話を聞くことで、相手の立場や見方・考え方を幅広く受け止める経験に取り組んだことは今後の児童の成長に大きいと考える。今後もどの活動も児童の意欲や姿勢・態度を高めるものを行っていただきたい。

#### 2-3 豊かなスポーツライフを実現させる資質能力の育成

体育好きの児童が90%と児童の授業アンケートでもの肯定的評価を得ていることから、評価できる。今後は、様々な運動経験ができるよう、計画を行ってほしい。また歯科の受診率昨年度

に比べて8.4%向上した。講師による歯磨き指導の効果であると考え。今後は保護者に対して、治癒率の向上を呼び掛けてほしい。

### 3 その他

3年ぶりに行われた開かれた学校づくり協議会では、地域・保護者と連携を図りながらより良い学校づくりを目指していた。今後も引き続き保護者・地域・学校と三位一体となって児童の基礎学力向上と心身の豊かな児童の育成の充実にご尽力いただきたい。